

■ 第51回火災科学セミナーの開催について ■

主 催 (公社)日本火災学会
後 援 全 国 消 防 長 会
川 崎 市 消 防 局
京 都 市 消 防 局

阪神・淡路大震災では、近代の都市では初めての都市直下型の地震で家屋の倒壊、多くの火災により甚大な被害が発生しましたが、東日本大震災では、広範囲な強い揺れと巨大津波により、多くの火災が発生し更に甚大な被害をもたらしました。また一方、日本各地で台風、ゲリラ豪雨、雷等の自然災害が毎年のように発生しています。

このような状況を踏まえ、日本火災学会では、今年度も川崎市と京都市において、それぞれの開催地の地域性を踏まえて、これらの災害に関する火災科学、技術面からみた問題点、今後の課題などについて、有識者による講演をお願いし、下記のとおり「火災科学セミナー」を開催することにいたしました。

つきましては、会員の方はもとより、消防関係者、一般の方々にも多数ご参加くださるようご案内いたします。

記

- 川崎会場:日時 平成24年10月26日(金) 12時50分から
場所 「川崎市産業振興会館」(神奈川県川崎市幸区堀川町66-20)
JR「川崎駅」西口から徒歩8分
- 京都会場:日時 平成24年11月2日(金) 12時50分から
場所 「龍谷大学アバンティ響都ホール」(京都府京都市南区東九条西山王町31アバンティ9階)
JR「京都駅」八条東口から徒歩1分

● 川崎会場 10月26日(金)			● 京都会場 11月2日(金)		
[主題]	テーマ	講師	[主題]	テーマ	講師
自然災害に起因する火災等			今忘れてはならない地震時同時多発火災		
13:00	津波火災の地域特性	東京大学大学院	13:00	来るべき大規模地震による火災リスクに備えて	東京理科大学大学院 関澤 愛
～		山田 常圭	～	(市街地火災の発生を「想定」の視野に入れて)	
14:10	大規模地震を踏まえた防災まちづくり	NKSJ リスクマネジメント株式会社	14:20	地震時における市街地火災の発生要因とその対策	国交省国土技術政策総合研究所
～		児島 正	～		岩見 達也
15:20	自然災害に起因する危険物施設の火災・漏洩事故	消防庁消防研究センター	15:30	地震火災と緊急消防援助隊	消防庁消防研究センター
～		西 晴樹	～		新井場 公徳
16:50			16:50		

参加料: 会員(賛助会員及び後援団体職員を含む。)及び消防職員 2,000 円
一般(非会員) 4,000 円

※ 川崎、京都の各会場ともテキスト代を含みます。

申込方法: 参加料の納入をもって申込受付とします。

- 1 郵便振込の場合(郵便振込「振込取扱票」のご利用をお願いします。)
振替口座番号 00180-4-58454 (公社)日本火災学会
払込取扱票の通信欄に参加会場名・勤務先名を記入してください。また、払込人住所氏名欄には参加者氏名・連絡先住所(電話・FAX番号)を記入してください。
- 2 現金書留の場合
所要事項(氏名、事業所名、連絡先住所(電話・FAX番号))を記載し、送金してください。
申込みを受け付け次第、受講票をお送りしますので、当日、受付にご提示ください。

申 込 先: 〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
(公社)日本火災学会 Tel:03-3813-8308 Fax:03-5689-3577 E-mail:kasai50@sepia.ocn.ne.jp